

平成17年国勢調査 従業地・通学地集計その1 ～埼玉県概要～

1 15歳以上の就業者・通学者

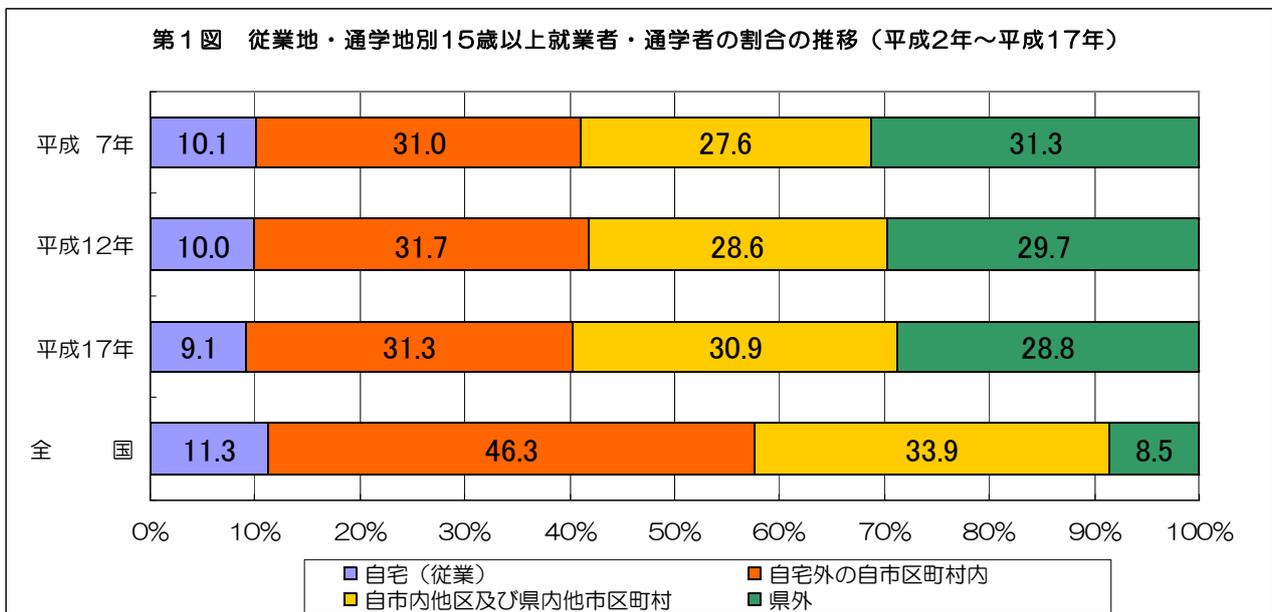
埼玉県に常住する15歳以上の就業者・通学者は、3,910,900人で、内訳は、就業者 3,509,189人、通学者 401,711人であった。

この就業者・通学者の従業地又は通学地別の割合をみると、自宅で従業が9.1%、自宅外の自市区町村内で従業・通学が31.3%、県内（自市内他区及び県内他市区町村）で従業・通学が30.9%、県外（埼玉県以外の都道府県）で従業・通学が28.8%であった。

これを、全国平均（それぞれ11.3%、46.3%、33.9%、8.5%）と比べると、自宅外の自市区町村内で従業・通学する者の割合が低く、県外で従業・通学する者の割合が高い。

就業者・通学者の状況を他都道府県と比較すると、自宅で従業を含む自市区町村で従業・通学する者の割合は全国で最も低く（第47位）、神奈川県（全国第46位）、東京都（第45位）、千葉県（第44位）と、首都圏の1都3県の割合が低くなっている。

一方、他市区町村で従業・通学する者のうち県外での割合は、平成12年調査と同じく、奈良県（30.1%）に次いで全国第2位となっている。

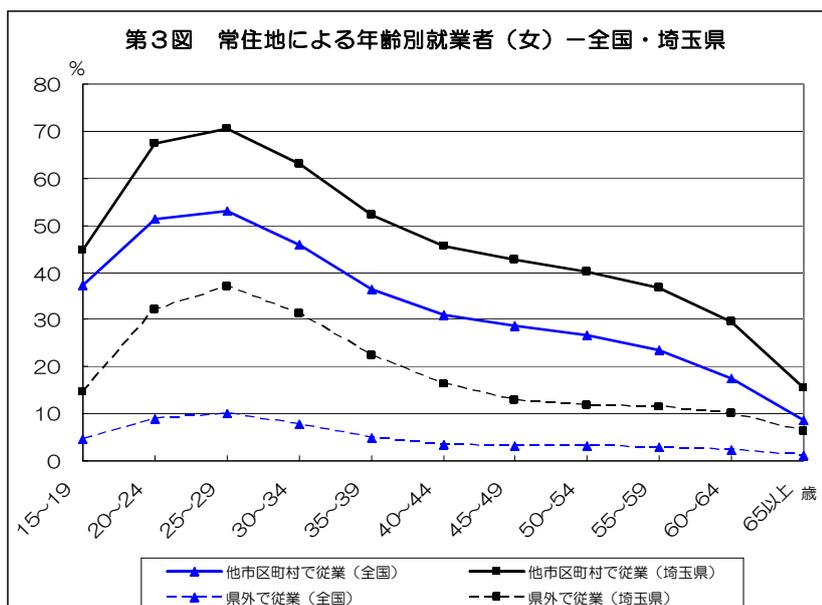
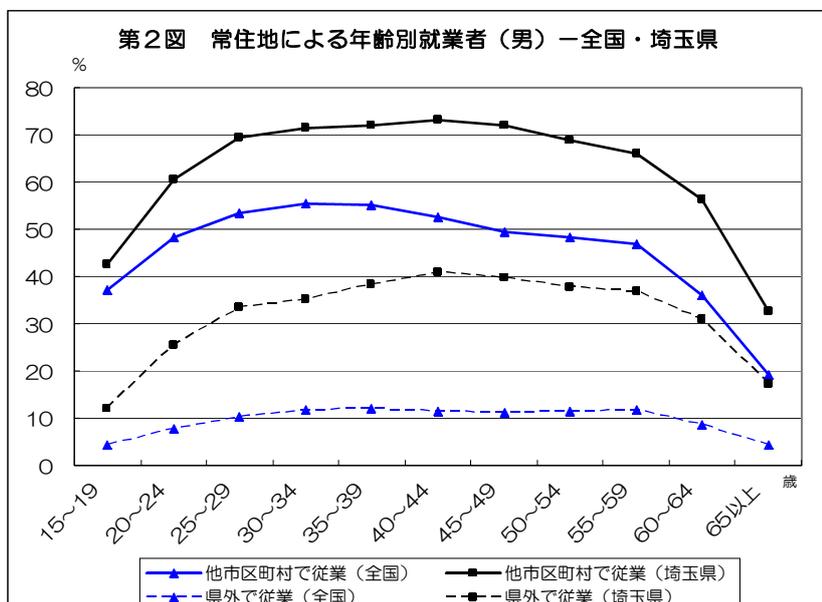


他市区町村で従業する就業者の割合を年齢（5歳階級）別にみると、男性は20歳から59歳までの各階級において、就業者の6割以上が他市区町村で従業しており、このうち25歳から59歳まで各階級では、3割以上の者が県外で従業している。

女性は15歳から54歳までの各階級において、就業者の4割以上が他市区町村で従業しており、このうち20歳から34歳まで各階級では、3割以上の者が県外で従業している。

また、女性の有配偶就業者の38.4%が他市区町村で従業している。

県外で従業する就業者の割合を全国平均と比較すると、男性では40歳～44歳で29.4ポイント上まわっており、女性では25歳～30歳で27.1ポイント上まわっている。



※ 「他市区町村で従業」は、「自市内他区で従業」及び「県内他市区町村で従業」並びに「県外で従業」の合計である。

2 昼夜間人口

(1) 県の昼夜間人口

埼玉県の昼間人口は、全国第5位の6,158,964人であった。

平成12年と比べると173,467人、2.9%の増加となった。

昼夜間人口比率（常住人口100人当たりの昼間人口の割合）は87.5で、全国で最も低くなっているが、平成12年と比べると1.1ポイント、平成7年と比べると2.7ポイント上昇している。

第1表 昼夜間人口比率全国順位

《上位》				《下位》						
順位	都道府県名			昼夜間人口比率	順位	都道府県名			昼夜間人口比率	
1	東	京	都	120.6	1	埼	玉	県	87.5	
2	大	阪	府	105.5	2	千	葉	県	88.5	
3	愛	知	県	101.7	3	奈	良	県	88.7	
4	京	都	府	100.8	4	神	奈	川	県	90.3
5	石	川	県	100.3	5	兵	庫	県	95.1	

(2) 市区町村の昼夜間人口

県内で昼夜間人口比率が最も高いのは、さいたま市大宮区の148.6で、次いで三芳町の113.2、玉川村（現在は都幾川村と合併して「ときがわ町」の一部）の108.7の順であった。

常住人口5,000人以上の市区町村の全国順位（上位）でみると、大宮区は第29位となった。

一方、昼夜間人口比率が最も低いのは、南河原村（現在は行田市と合併して「行田市」の一部）の68.1で、次いで鷲宮町69.2、富士見市70.4の順であった。

常住人口5,000人以上の市区町村の全国順位（下位）でみると、鷲宮町（第8位）、富士見市（第11位）のほか、都幾川村（第13位、現在は玉川村と合併して「ときがわ町」の一部）、さいたま市南区（第17位）、北川辺町（第25位）となっており、全国の下位30位に5市区町村が入っている。

第2表 昼夜間人口比率県内順位

上 位			下 位		
順位	市区町村名	昼夜間人口比率	順位	市区町村名	昼夜間人口比率
1	大 宮 区*	148.6	1	南 河 原 村	68.1
2	大 三 芳 町	113.2	2	鷺 宮 町	69.2
3	玉 川 村	108.7	3	富 士 見 市	70.4
4	大 利 根 町	104.0	4	都 幾 川 村	71.1
5	浦 和 区*	103.3	5	南 区*	72.2
6	本 庄 市	101.6	6	東 秩 父 村	72.7
7	八 潮 市	100.6	7	北 川 辺 町	73.2
8	川 本 町	100.6	8	緑 区*	75.5
9	児 玉 町	100.1	9	鳩 ケ 谷 市	75.6
10	熊 谷 市	100.0	10	白 岡 町	77.0

※ さいたま市の区

3 通勤・通学人口

(1) 流出人口

埼玉県に常住する15歳以上の就業者・通学者 3,910,900人のうち、県外に従業・通学している者は 1,124,966人であった。

県外への通勤・通学者は、東京都への 1,002,179人（県外への通勤・通学者の89.1%）が最も多く、次いで千葉県への 40,687人（同3.6%）、群馬県への 28,173人（同2.5%）の順となっている。

第3表 他都道府県に従業・通学する15歳以上就業者及び通学者（流出人口）－埼玉県

	総 数				男			女		
	総 数	割 合	就 業 者	通 学 者	総 数	就 業 者	通 学 者	総 数	就 業 者	通 学 者
流 出 人 口	1,124,966	100.0	1,000,454	124,512	791,781	725,119	66,662	333,185	275,335	57,850
茨 城 県	13,364	1.2	12,997	367	10,225	10,002	223	3,139	2,995	144
栃 木 県	10,307	0.9	8,165	2,142	8,752	7,278	1,474	1,555	887	668
群 馬 県	28,173	2.5	25,484	2,689	21,180	19,722	1,458	6,993	5,762	1,231
千 葉 県	40,687	3.6	32,828	7,859	28,583	23,832	4,751	12,104	8,996	3,108
東 京 都	1,002,179	89.1	896,373	105,806	697,406	642,160	55,246	304,773	254,213	50,560
神 奈 川 県	22,683	2.0	17,644	5,039	18,801	15,706	3,095	3,882	1,938	1,944
その他の道府県	7,573	0.7	6,963	610	6,834	6,419	415	739	544	195

(2) 流入人口

他都道府県に常住する15歳以上の就業者・通学者のうち、埼玉県に従業・通学する者は 255,851人であった。

県外からの通勤・通学者は、東京都からの 146,698人（県外からの通勤・通学者の57.3%）が最も多く、次いで千葉県からの 37,447人（同14.6%）、群馬県からの 25,548人（同10.0%）の順となっている。

第4表 他都道府県から埼玉県に従業・通学する15歳以上就業者及び通学者（流入人口）

	総 数				男			女		
	総 数	割 合	就 業 者	通 学 者	総 数	就 業 者	通 学 者	総 数	就 業 者	通 学 者
流 入 人 口	255,851	100.0	217,799	38,052	186,941	166,092	20,849	68,910	51,707	17,203
茨 城 県	16,573	6.5	13,069	3,504	11,392	9,551	1,841	5,181	3,518	1,663
栃 木 県	11,776	4.6	8,867	2,909	8,810	7,238	1,572	2,966	1,629	1,337
群 馬 県	25,548	10.0	22,001	3,547	18,452	16,483	1,969	7,096	5,518	1,578
千 葉 県	37,447	14.6	31,716	5,731	27,934	24,983	2,951	9,513	6,733	2,780
東 京 都	146,698	57.3	127,584	19,114	105,441	94,831	10,610	41,257	32,753	8,504
神 奈 川 県	12,272	4.8	10,141	2,131	10,227	8,941	1,286	2,045	1,200	845
その他の道府県	5,537	2.2	4,421	1,116	4,685	4,065	620	852	356	496

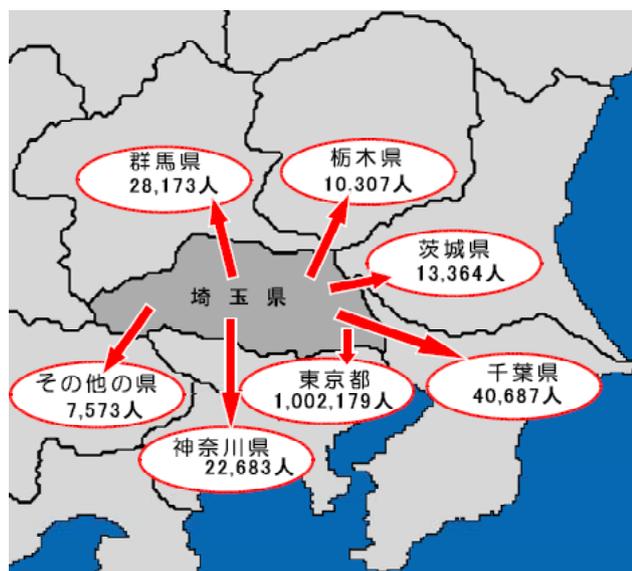
(3) その他

東京都への他県からの通勤・通学者は、神奈川県への 1,076,369人が最も多く、次いで埼玉県の1,002,179人、千葉県の781,839人となっている。

第5表 常住地による従業・通学都県別15歳以上就業者数及び通学者数－関東

都道府県	当地に常住する就業者・通学者	都道府県別									
		自都県で従業・通学	他都県で従業・通学	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	その他の道府県
茨城県	1,623,804	1,458,661	165,143		23,069	971	16,573	43,785	73,101	3,214	4,430
栃木県	1,121,927	1,048,075	73,852	15,206		23,198	11,776	1,243	18,665	1,435	2,329
群馬県	1,118,879	1,057,868	61,011	809	16,056		25,548	949	13,620	1,280	2,749
埼玉県	3,910,900	2,785,934	1,124,966	13,364	10,307	28,173		40,687	1,002,179	22,683	7,573
千葉県	3,281,422	2,397,435	883,987	33,013	1,261	801	37,447		781,839	22,935	6,691
東京都	6,605,417	6,123,781	481,636	6,286	3,003	2,260	146,698	85,713		217,643	20,033
神奈川県	4,798,714	3,667,369	1,131,345	2,135	1,385	930	12,272	15,197	1,076,369		23,057

第4図 埼玉県からの流出口
-15歳以上就業者及び通学者-



第5図 埼玉県への流入人口
-15歳以上就業者及び通学者-

